

シンガポール現地法人の稼働開始に関するお知らせ

東宝株式会社（以下「当社」）がシンガポールに設立した子会社（孫会社）である Toho Entertainment Asia Pte. Ltd.（以下「TEA」）は、11月1日より事業を開始いたしました。

同社は、今後成長が見込まれるアジア地域における当社グループの拠点として、IP・映像作品のライセンス事業、商品事業、マーケティング等を広く展開していく予定です。

TEA 設立の背景と目的

当社グループは「TOHO VISION 2032 東宝グループ 経営戦略」において、成長戦略のキーワードとして「企画&IP」「海外」「アニメーション」を掲げ、魅力あるコンテンツの企画開発、IP 創出の強化とともに、市場開拓の余地が大きい海外でのビジネス拡大を目指しております。

上記の海外戦略の一環として、成長著しいアジア市場での展開拠点としての役割を果たすべく、当社は本年2月、多くの日本企業が事業拠点を置くシンガポールに TEA を設立いたしました。

TEA は、当社グループがこれまで日本国内や北米で培ってきた知見を基に、アジア市場に向けて、これまで以上に各市場の状況やニーズを把握し、きめ細やかな対応を行うことで、「ゴジラ」や TOHO animation 作品などのライセンスやマーチャンダイジングをはじめとする各事業を広く展開していく考えです。

当社グループ海外事業の取り組みと展望

当社グループでは、「ゴジラ」や Toho animation の製作するアニメーション作品などの海外展開をより強力で推進すべく、既に北米では現地法人の Toho International, Inc.（以下「TI」）が積極的に事業活動を拡大しております。

さらに、海外事業に関する意思決定や事業展開の機動性を向上させるため、昨年10月には当社の国際部門を Toho Global Inc.（以下「TG」）として別会社化しております。このたび事業を開始した TEA も、TG の子会社として設立いたしました。

また、M&A につきましても、昨年から現在まで、タイのアニメプロダクションスタジオである「IGLOO STUDIO」や、米国の配信プラットフォーム向けのドラマの製作や販売等を行う「FIFTH SEASON」への出資、北米でのアニメーション配給会社である「GKIDS」の子会社化を発表するなど、海外市場への展開を強化しております。

当社及び TG グループは、北米、アジアのみならず、更なる海外拠点の展開も視野に入れ、引き続き海外事業を拡大・推進してまいります。

TEA の概要

所在地：シンガポール共和国
責任者：植田浩史（CEO）、村山ファビオ隆運（Managing Director）
設立日：2024年2月29日
開業日：2024年11月1日
株主：Toho Global Inc.
主な業務内容：IP・映像作品のライセンス、マーケティング・商品事業



シンガポールオフィスが入居するビル



シンガポールオフィスからの眺望

TG 代表取締役社長 植田浩史のコメント

「ゴジラ」をはじめとした当社の扱う IP や作品は、既に日本以外のアジア市場でも大変な認知と人気を獲得しておりますが、それぞれの国と地域において、よりきめ細かくファンのニーズや市場の特徴を把握し、我々の IP や作品を好きになっていただく、楽しんでいただくような展開が出来るのではないかという考えの基、今回シンガポールに現地法人を設立し、稼働開始する運びとなりました。

これは、当社が北米のマーケットを中心に推し進めて来た各市場に深く入り込んでいく戦略の一環であり、本件を通じてアジアのみなさまにより喜んでいただけることを期待しております。

本件に関するお問い合わせ先
TOHO Global 株式会社
担当:植田浩史 k_ueda@toho.co.jp
中澤貴昭 t_nakazawa@toho.co.jp